

以下の2つの2次関数について答えよ.

$$f(x) = \frac{1}{2}x^2 + x - \frac{5}{2}, \quad g(x) = -\frac{1}{2}x^2 + x + 3a - \frac{1}{2}$$

ただし, a は定数とする.

- (1) 任意の実数 x に対して, $f(x) > g(x)$ となるような a の値の範囲を求めよ.
- (2) $-3 \leq x_1 \leq 3, -3 \leq x_2 \leq 3$ を満たす x_1, x_2 のすべての組み合わせについて, $f(x_1) < g(x_2)$ となるような a の値の範囲を求めよ.
- (3) $f(x)$ と $g(x)$ が2つの交点を持つとき, その交点を A, B とする. 線分 AB の長さが $4\sqrt{2}$ となるような a の値を求めよ.

(18 青森公立大 2)

【答】

- (1) $a < -\frac{2}{3}$
- (2) $a > \frac{13}{3}$
- (3) $a = \frac{2}{3}$

【解答】

$$f(x) = \frac{1}{2}x^2 + x - \frac{5}{2},$$

$$g(x) = -\frac{1}{2}x^2 + x + 3a - \frac{1}{2}$$

- (1) $h(x) = f(x) - g(x)$ とおくと

$$\begin{aligned} h(x) &= \left(\frac{1}{2}x^2 + x - \frac{5}{2}\right) - \left(-\frac{1}{2}x^2 + x + 3a - \frac{1}{2}\right) \\ &= x^2 - 3a - 2 \end{aligned}$$

である. 任意の実数 x に対して $f(x) > g(x)$ となるための条件は, 任意の実数 x に対して $h(x) > 0$ となることであるから

$$(h(x) \text{ の最小値}) > 0 \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

である.

$y = h(x)$ のグラフは下に凸であり, $x = 0$ で最小となるから, 求める a の値の範囲は

$$\textcircled{1} \iff h(0) > 0$$

$$\therefore -3a - 2 > 0 \quad \therefore a < -\frac{2}{3} \quad \cdots \cdots (\text{答})$$

である.

- (2) $-3 \leq x_1 \leq 3, -3 \leq x_2 \leq 3$ を満たす x_1, x_2 のすべての組み合わせについて, $f(x_1) < g(x_2)$ となるための条件は, $-3 \leq x_1 \leq 3$ における $f(x_1)$ の最大値を M_1 , $-3 \leq x_2 \leq 3$ における $g(x_2)$ の最小値を m_2 とおくと

$$M_1 < m_2 \quad \cdots \cdots \textcircled{2}$$

を満たすことである.

$$f(x) = \frac{1}{2}x^2 + x - \frac{5}{2} = \frac{1}{2}(x+1)^2 - 3 \text{ より}$$

$$M_1 = f(3) = \frac{1}{2}(3+1)^2 - 3 = 5$$

$$g(x) = -\frac{1}{2}x^2 + x + 3a - \frac{1}{2} = -\frac{1}{2}(x-1)^2 + 3a \text{ より}$$

$$m_2 = g(-3) = -\frac{1}{2}(-3-1)^2 + 3a = -8 + 3a$$

であるから、求める a の値の範囲は

$$\textcircled{2} \iff 5 < -8 + 3a$$

$$\therefore a > \frac{13}{3} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

(3) $f(x)$ と $g(x)$ が 2 つの交点を持つとき

$$\begin{cases} y = f(x) \\ y = g(x) \end{cases} \iff \begin{cases} f(x) - g(x) = 0 \\ f(x) + g(x) = 2y \end{cases} \iff \begin{cases} x^2 - 3a - 2 = 0 \\ 2x + 3a - 3 = 2y \end{cases}$$

$$\therefore \begin{cases} x = \pm\sqrt{3a+2} \\ y = x + \frac{3}{2}(a-1) \end{cases}$$

2 交点 A, B は直線 $y = x + \frac{3}{2}(a-1)$ 上にあり, x 座標の差が $2\sqrt{3a+2}$ であるから, 線分 AB の長さが $4\sqrt{2}$ となる条件は

$$2\sqrt{3a+2} \times \sqrt{1+1^2} = 4\sqrt{2}$$

$$\therefore a = \frac{2}{3} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

- 直線 $y = mx + n$ 上の 2 点 $A(a_1, a_2)$, $B(b_1, b_2)$ 間の距離 AB は

$$AB = |a_1 - a_2| \sqrt{1+m^2}$$

である.

